

「学びの教室」

No.4

令和5年7月3日
 特別支援教室「学びの教室」
 巡回指導拠点校・通級指導校
 文京区立駒本小学校
 校長 篠遠 信行
 文京区立汐見小学校(巡回校)
 校長 山田 晴康

駒本小学校特別支援教室直通電話 3827-5575 (ファクシミリ兼用)

通信

夏休みに向けて

1学期の登校日も、残すところ十数日となりました。長い夏休み、気温があまりに高すぎるときやお天気があまり良くないときなどに、読書はいかがでしょうか。雨が降っていると借りに行くのは面倒、お子さんが「紙の本」を読もうとしないなど、色々あるかとは思いますが、以前、この特別支援教室通信で紹介した文京区立図書館の電子図書館・オーディオブックサービスは、区立図書館の利用カードさえ持っていれば誰でも使えます。先にオーディオブックで聞いてから紙の本を読んでも、オーディオブックで聞きながら紙の本のページをめくってみる、様々な使い方ができると思います。特別支援教室の利用児童の先輩の中には、オーディオブックで夏休みの読書感想文を仕上げたお子さんもいました。

また、同電子図書館では、電子書籍サービスも展開しています。電子書籍は、Windows、Mac、Androidそれぞれに対応しており、「くまのパディントン」や各種の図鑑、特別支援教室の図書コーナーで圧倒的な人気を誇る旺文社「学校では教えてくれない大切なことシリーズ」などのラインナップも充実しているようです。オーディオブックサービスもそうですが、電子図書館のコンテンツは、借りに行く手間や返却忘れのリスクもありません。一度、お子さんと一緒に区立図書館の電子図書館Webサイト*をのぞいてみてはいかがでしょうか。

The screenshot shows a digital library interface with a search bar at the top. Below it, there are three book listings. Each listing includes a book cover, title, author, publisher, and content type. To the right of each listing are buttons for '借る' (Borrow), '試し読み' (Preview), and '購読' (Purchase). The interface also shows platform compatibility icons for Windows, Mac, iOS, and Android.

*<https://www.lib.city.bunkyo.tokyo.jp/digitallibrary.html>

<保護者の方へ：夏季個人面談などについて>

今年度初めの4月号の教室通信でお知らせしたとおり、夏季休業中は、駒本育成室が拠点校多目的ホールを8月下旬を目途に使用します。それに伴い、夏季個人面談は、全て個別指導室にて行いますが、面談にお越しの際は、これまでどおり「いずみ門」からお越しください。

また、これも既にお知らせしていますが、昨年度までは主に高学年を中心に設定したサマーセミナーについては、一部実施形態を変更して行う予定です。詳しくは、お子さんの個別学習担当教員までお問い合わせください。

<7月のコミュニケーションタイムの主な学習>

「バルバレー」もしくは**「バルーンセーバー」

「バルバレー」は、中に大きな風船が詰まったちょっと変わったボールを使って、チームで対戦する「なんちゃってバレーボール」です。ボールが予測不能なトリッキーな動きをしますので、子どもたちにとっても人気がある活動の一つです。

新しく開発した題材の「バルーンセーバー」は、教室のあちこちに置かれた小さな風船を特製のセーバーを使って救出するゲームです。身体の各部位の協応を高めたり、勝敗を素直に受け入れる素地を養ったりします。また、相手や場に応じて、コミュニケーションを円滑に行うことができるようにすることもねらいます。他にも「マイクロアドベンチャー」を予定しています。

**活動場所やグループの実態に応じて教員側で選択・設定します。



●学習指導要領「自立活動」関連項目

4 環境の把握

- (2) 感覚や認知の特性についての理解と対応に関すること
- (5) 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関すること

5 身体の動き

- (5) 作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること

6 コミュニケーション

- (2) 言語の受容と表出に関すること

以上